

NPO法人ニュース

台東メンタルコミュニティ

今年も猛暑

梅雨が明け、猛烈な暑さがやってきました。精神障害者の方は暑さに弱いのです。熱中症にならないように水分をよく取って、クーラーを上手に使いながら、猛暑をやり過ごしてください。あさがおに涼みに来てもいいですよ。

各施設の動向

いまは毎日暑い日が続いていますが、チェリーハウスの入居者さんはそれぞれのペースで日中活動先へ通所・通勤をされています。6月には、第2チェリーハウスの1名の入居者さんが終了となり、生まれ育った故郷のグループホームに転居されていきました。また、世話人として第2チェリーハウスに高野さんが入職され、職員4人体制で支援に当たれることになりました。

単身サポート事業では現在1名の方の登録があります。居宅訪問や電話等で日々の生活の様子をうかがいながら、地域生活に慣れていかれるよう支援を行っています。

ショートステイは毎年7月末で利用登録が更新となります。現在のところ1名の方が登録更新を希望され、順次更新手続きを行っています。4月からは月平均8日のご利用があり、将来の一人暮らしを見据えて利用される方、レスパイトとして利用される方等、それぞれの目的に合わせてご利用いただいています。

支援センターあさがおでは、フリースタイルの日（現在は無料）を月2、3回行っています。皆さんによく利用してもらえるように、土日を開きました。「タダで飲めるから涼みに来ました」との声もあります。とても好評で盛況、多くの利用者の方に喜んで頂いています。涼しい環境を用意していますので、暑い時は是非来所してください。

相談支援事業に関しては現在、計画相談に関する相談依頼が増えています。ただし依頼を受けてもグループホームについては空きが無いためサービス調整が難しい現状は続いています。また困難ケースの依頼もあり、頑張って対応しています。引き続き件数が増やせるよう努めていきたいと考えております。

理事会と総会が開催されました

令和7年度第1回理事会を5月22日(木)にリモートで行いました。育児・介護休業の規程改正を、国の制度に照らして行いました。また、主に総会の議案書の最終段階の検討をしました。

5月29日(木)には支援センターあさがおで令和7年度の総会を開催しました。令和6年度は、台東区で仕事をしていらっしゃる理事の二人が交代され、地域密着型の運営が出来るようになりました。またチェリーハウスの入居者が増えたり、あさがおも計画相談が増えて、収支的にはゆとりのある運営が出来ました。

詳しくは裏面の議事録（抄録）をご覧ください。